

桜の花びらとともに、春の息吹が感じられる今日、私たちは東京都立立川緑高等学校に入学します。本日は私たち新入生のために、このような盛大な式を挙げていただきありがとうございます。今日こうして入学式を迎え、新たな先生方や仲間と出会えたことの喜びを強く感じています。私たちはつらく長かった高校受験を乗り越え、立川緑高校へ入学できたことに、安心と希望を感じています。受験までの期間は上手いかず悩むことや辛いことが多く、くじけそうになることが何度もありました。それでも最後まで努力し続けることができたのは、保護者や先生方、仲間が支えてくれたからです。これまで保護者をはじめ、多くの方々の力を借りて日々を過ごしてきましたが、高校生になったら中学の時よりも自分の行動に責任を持たなければいけないと思います。これからは大人へと成長するために自分で考えて行動し、自律した生活を送っていきます。

これから立川緑高校で過ごす四年間の日々の中で、一期生という誇りを持ちながら、学校の伝統を作り上げていきます。勉強はもちろん、部活動や行事、委員会活動においても仲間と協力しながら積極的に取り組みます。そして、立川緑高校に貢献できるように努め、たくさんの新たな経験を通し、多くのことを得たいと思います。私は、生徒会に立候補したいと思っています。そこで、全学年を通じた交流活動などを企画していきたいです。ただ、新設された高校ということもあって、私たちの前に立ちほだかる壁も出てくると思います。でも、私はどんな高い壁でも仲間と協力すれば、乗り越えられると思っています。ともにお互いを支え合い、高めあっていきましょう。改めて、一期生の皆さん、これから4年間よろしくお願ひします。高校生活を色濃いものにしていきましょう。

最後になりますが、この先、先生方や、私たちの一番の理解者である保護者の皆様など、たくさんの方々にお世話になると思います。どうか温かいご指導をよろしくお願ひします。そして私たちは、立川緑高校の土台を作り上げ、一年目の新しいステージへ踏み出せるよう、学業や自立のための活動に精進することを誓い、挨拶といたします。

令和七年度四月八日 新入生代表挨拶